

## 文化政策部会の今後の進め方（イメージ）

※ 網掛けは、終了した会議

### （文化政策部会 第1回）

5月15日(木)10:00～12:00

- ・ 文化芸術立国中期プラン説明, 諮問文説明, 関係省庁施策説明
- ・ フリーディスカッション

### （文化政策部会 第2回～第4回）

第2回:5月29日(木)14:00～16:30

第3回:6月16日(月)15:30～18:00

第4回:7月3日(木)13:00～15:30

- ・ 文化政策を戦略的に打ち出していくに当たっての論点(第2回)
  - ・ 委員からの意見発表(第2回～第4回)
  - ・ 早急に対応すべき事項の整理(第3回～第4回)
  - ・ 各部会等からの審議経過報告等(第4回)
- ※ 第4回終了後「早急に対応すべき事項の整理」とりまとめ

### （文化審議会総会 第2回）

7月24日(木)15:00～17:00

- ・ 「早急に対応すべき事項の整理」を報告
- 平成27年度概算要求に反映

### （文化政策部会 第5回～第7回）

第5回:8月6日(水)13:00～15:30

第6回～第7回:開催日時未定(平成26年9月～10月を予定)

- ・ ヒアリング(芸術団体(第5回～第6回), 地方公共団体(第7回))
- ・ 論点整理(第5回～第7回)
- ・ 各部会等からの審議経過報告等(第7回)

### （文化政策部会 第8回～第9回）

開催日時未定(平成26年11月～12月を予定)

- ・ 答申案の審議
- ※ 12月中旬～1月中旬 国民からの意見募集

### （文化審議会総会 第3回, 文化政策部会 第10回 合同会議）

開催日時未定(平成27年2月を予定)

- ・ 答申

## 各委員の意見御発表の趣旨等について

- 今般の各委員からの御意見聴取は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年及びそれ以降を見据えた文化振興方策として、どのようなことが考えられるか、また、早急に対応すべき文化振興方策としてどのような事項があるか、などについて、御意見を伺うものです。

(参考) 諮問文からの抜粋 (平成26年諮問第21号)

昨年9月には、2020年に開催するオリンピック・パラリンピック競技大会の東京開催が決定されました。私は、この2020年には、文化芸術においても、「日本の文化力」という資産が大いに生かされて、文化を通じた世界の人々の往来、交流を生み出し、日本が「世界の文化交流のハブ」になることを目標にしたいと考えております。

このため、2020年に向けて、日本の文化基盤の計画的整備を行い、同年には、全国の自治体や、多くの芸術家等関係者と共に、日本全国津々浦々で文化イベントが行われている状態を作り出したいと考えております。さらに、その後もこうした姿を継承・発展させ続けることで、真の「文化芸術立国」を目指すという構想を描いております。

- 頂いた御意見は、第4次基本方針の策定や、平成27年度以降の概算要求に生かしていきたいと考えております。
- なお、別紙様式中の質問1は、諮問文中の諮問理由の(1)に、質問2-1の各項目は、諮問理由の(2)～(5)に、それぞれ対応しています。それらの各諮問理由の趣旨も踏まえて下さいますようお願い致します。

(参考) 諮問理由として記載される各項目

- (1) 2020年を見据えた文化振興方策の基本的視点について
- (2) 創造力等の豊かな子供や若者、文化芸術を創造し支える人材の育成について
- (3) 文化芸術の地域振興、観光・産業振興等への活用等について
- (4) 文化発信と国際交流の推進について
- (5) 体制整備について (国立文化施設機能強化等)

# 文化政策部会における委員意見提出シート

委員氏名: \_\_\_\_\_

質問1: 2020年及び、2020年以降を見据えた文化振興方策に向けての基本的な視点を御記載ください。

- ※ 次期基本方針の対象期間は、おおむね2015～2020年ですので、この期間に特に推進すべきと考える内容を御記載ください。また、2020年以後(例えば2030年くらい)も念頭に置いた上で、御記載ください。
- ※ 2020年に向けて文化プログラムを実施する際の考え方(コンセプト、キャッチフレーズ等)についても、もしお考えがありましたら、本欄に御記載ください。

質問2-1: 質問1への回答で御記載頂いた内容を実現するために、特に文化政策部会において話題としたい項目(番号)を、括弧内に記してください。

- ※ 項目を複数選択することも可能です。
- ※ 1～4の項目は、文化審議会への諮問文(平成26年諮問第21号)の項目を引用しています。

- 1: 人をつくる(諮問文(2)「創造力等の豊かな子供や若者、文化芸術を創造し支える人材の育成について」に対応)
- 2: 地域を元気にする(諮問文(3)「文化芸術の地域振興、観光・産業振興等への活用等について」に対応)
- 3: 文化発信・国際交流(諮問文(4)「文化発信と国際交流の推進について」に対応)
- 4: 体制整備(国立文化施設機能強化等)(諮問文(5)「文化振興のための体制の整備について」に対応)

【番号:       】

質問2-2: 2020年に向けて、今後特に推進していくべきと考える文化芸術の振興に資する施策を、質問2-1で選択した項目に沿って御記載ください。

※ 次期基本方針の対象期間は、おおむね2015～2020年ですので、この期間に特に推進すべきと考える内容を御記載ください。また、2020年以後(例えば2030年くらい)も念頭に置いた上で、御記載ください。

質問2-3: 平成27年度概算要求も見据え、早急に対応すべきとお考えの事項を、質問2-1で選択した項目に沿って御記載ください。

## 文化政策部会 各委員意見発表スケジュール案

開催回	第2回	第3回	第4回
開催日時	5月29日(木)	6月16日(月)	7月3日(木)
	14:00~16:30	15:30~18:00	13:00~15:30
赤坂委員			○(資料のみ御提出)
太下委員	○		
大林委員		○	
片山委員		○	
加藤委員	○		
河島委員		○	
熊倉委員		○	
紺野委員			○(資料のみ御提出)
佐々木委員	○		
相馬委員		○	
武内委員	○		
仲道委員		○	
野村委員			○(資料のみ御提出)
林委員			○(資料のみ御提出)
平田委員		○	
増田委員			○(資料のみ御提出)
馬淵委員	○		
黛委員			○
宮田委員	○		
三好委員	○		
山下委員		○	
湯浅委員		○	
吉本委員		○	

※ 第2~4回の間でご都合のつかない場合は、資料(様式あり)を第4回に御提出頂きたいと考えております。